



2023年10月10日 第3449回例会 会場：川越プリンスホテル5階

100名 免除出席者3名 正会員出席者57名 出席者60名 早退1名 出席率60%

### プログラム

点鐘(12:30)／ロータリーソング(第2例会：  
我等の生業・R-O-T-A-R-Y)／ビジター・お客  
様紹介／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報  
告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報  
告／卓話／点鐘(13:30)〈司会：小林SAA〉

#### 《卓話講師紹介》

小江戸川越観光親善大使

ヴェソラウスキー阿里耶様

Café プラグオーナー島崎美奈様

川越出身シンガーソングライター ハム子様

### 会長の時間

#### 2023-24年度 会長 坂口 孝

本日の卓話、川越から世界と未来を変える RE-ARTです。また11時30分より昨年度事業、旧町名(喜多町)石碑の除幕式を実施した。除幕式は多くの方に参加いただき無事終了しました。

8日青少年交換オリエンテーション、今回は初の試みが2つ。①東松山のピオニウォーク内を青少年交換留学生が車いすを押しながら歩く体験をするため、車いすの取り扱いの講義。②5名のインバウンドのホストファミリーとの懇談会を実施。いろんな問題点や事例交換を実施した。参加者は5、60名で2-3時間の会議でした。

本日は年次総会。次年度の役員承認、次々年度会長を決める。前年度の財務報告と承認の審議をしていただきたい。その後今年度の予算進捗を栗原幹事より報告する。

### 年次総会

次年度役員、次々年度会長の推薦

藤井指名委員長より

会長 西川孝博 副会長 小谷野和博、野溝守直前会長 坂口孝 会長エレクト 吉澤徳安  
幹事 齊藤智 会計 近藤武弘 SAA 八木拓也

理事 馬場弘、相原茂吉、高橋哲彦、山崎共子  
島村拓史、小川修一郎、小林勇次郎

→満場一致で可決。

・次年度会長 西川会員

ご承認いただきありがとうございます。また選任されました皆さまどうぞよろしくお願い致します。私の年度は継続性と変化で運営していきたい。歴史と伝統のある川越クラブの歴史と伝統を大事にしなが、現在変わりつつあるロータリーの変化も柔軟に取り入れながら、運営に邁進したい。また次年度はガバナー補佐を輩出するクラブとなるため全力で坂口ガバナー補佐を支援し、これぞ川越クラブと示していきたい。

・次々年度会長 吉澤会員

微力ではございますが誠心誠意会員皆様のためのクラブ役職を全うする所存でございます。皆様のご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。2016年に入会、入会年度順52番目、年齢別では48番目となり会員の調度真ん中となる。25年度はロータリー120年目となる。川越ロータリークラブは埼玉で一番歴史のあるクラブであり2570地区再生を担う最有力クラブである。クラブとしては坂口ガバナー年度を全力でサポートしなければならない。地区大会を成功裏に終えるよう努力をする。

《昨年の財務報告》

・前年度の事業報告 前年度副会長 片山会員

本日11時30分から喜多町MS観光敷地内、旧石碑の序幕式へ川合市長をお招きし実施した。夜間例会を十分楽しむこともできた。また米山記念館訪問、少年サッカー大会、スナックゴルフ大会支援、米山奨学生の受け入れも含めて十分納得できるロータリー活動ができた。

・財務報告

野溝前年度幹事

旧喜多町の石碑除幕式が無事終了したこと厚く御礼申し上げます。9月26日の前年度臨時理事会にて承認された。藤井監事に各種書類を確認いただき会計監査の承認をいただいた。収入の部 会員

増強により会費入金増収、ビジター費、ニコニコボックスも増収。コロナ禍であったが45回の例会を計画通り実施。平均出席率65%。支出の部補助金活用、小江戸ハーフマラソン協賛及び石碑設置及び修繕あり予算超過。→財務報告可決

・今年度の財務進捗 栗原幹事  
支出全体で27.6%となり順調に推移している。

《退会の挨拶》 足立会員  
非常に短い期間でしたが、川越を去ることになった。歴史と伝統のある川越ロータリークラブに在籍したことを誇りに思い新たな場所で頑張りたい。今後はロータリーの輪を広げていきたい。  
(転勤：上大岡、東戸塚支店支店長)

## 幹事報告

### 2023-24年度 幹事 栗原 雄一

- ・新会員推薦について ご異議がございませんでしたので入会手続きに進みます。
- ・配布資料 2022-2023年収支報告書、川越市立美術館 特別展示のご案内
- ・いもの子作業所バザー品提供のお願い。

## 委員長報告

- ・ニコニコボックス炉辺会議報告
- ・次卓話：芳野会員

## ニコニコボックス

●本日の卓話担当五十嵐会員小江戸川越観光親善大使ヴェソラウスキー阿里耶様、café プラグオーナー嶋崎美奈様、川越出身シンガーソングライターハム子様、宜しくお祈りします。<会長、幹事>  
●阿里耶さん、嶋崎さん、ハム子さん、本日の卓話よろしくお祈り致します。<五十嵐、小高、鈴木(壮)、小橋、和田(喜)、小川、野溝、齊藤(智)、小杉、丸山、住谷、福岡、相原、西川、芳野、神谷、津田、久保田、藤倉、三田、島村、柏倉、小林、小峰、西澤、馬場(常)、町田、山崎、岩堀>  
●旧町名碑「喜多(北)町」新設除幕式、無事に終了できました。皆様ありがとうございます。<石井、野溝、丸山、小橋、西川、藤倉、水村、西澤、馬場(常)、町田、上原>  
●塩野さん全快おめでとうございます。<小杉、水村、野溝>  
●先日、4ヶ月のアユ釣りシーズンが終わり、納竿(のうかん)式を執り行いました。竿を納めるといことでお二人の高橋さんにお世話になったわけではありません。<藤井>  
●大変短い期間ではございましたが、皆様と

親睦を深められ、とても有意義な時間をすごすことができました。歴史と伝統ある川越ロータリークラブのご発展と、皆様のご健勝をお祈り致しております。本当にありがとうございました。<足立>  
●結婚祝いを頂きありがとうございます。大変美味しく頂くと共に夫婦仲が劇的に改善しました。ありがとうございました。<福本>  
●早退1名  
(敬称略) 合計57,000円

## 卓話 (五十嵐委員長よりご紹介)

○卓話講師：小江戸観光親善大使

ヴェソラウスキー阿里耶様

Café プラグオーナー嶋崎美奈様

シンガーソングライターハム子様

阿里耶様 川越市出身。現在は司会及び観光親善大使として活躍中。インバウンド対策の一環で外国人向けワンアクションでリピーター(来川)を増やすとともに、夜の川越の活性化に向けて取り組んでいる。現在一押しが、川越の障害者アートをブランディングすること。RE-ARTは造語。アート作品に市民、クリエイターの手が加わって新しいアートをつくる取り組みをしている。きっかけは妊娠を機に素晴らしい障害者アートに出会ったため。障害者アーティスト月間の収入は15,000円前後。すでに障害者アートをブランディングして成功している企業の川越版ヘラルボニーをつくる。障害者アートを使った商品企画や、ランタン制作。ランタンを444個制作して一つ100円を障害者に寄付。城北埼玉高校が自ら企画障害者アートカレンダー提案。文京学園大学の生徒がスマホケースをつくる企画にプレゼンあり。



ハム子様 障害者アート RE-ART 着物を披露。嶋崎様 今の目標はパリでみんなの絵を販売。お金がかかるためポケットマネーをあてにした。笑)皆さまの力をお借りして RE-ART を発展させたい。今後はお酒のラベルや RE-ART 足袋をつくっていく。川越から世界と未来を変える RE-ART 作戦ご協力お願いします。

《編集後記》次年度会長の方向性説明(継続性と変化)、坂口ガバナ補佐を全面的に支援していくと力強いお話があり、気持ちがぐっと引き締められました。RE-ART に関しては自ら興味を持ち、実現に向けて取り組んでいきたいと思っております。(柏倉)